

★受賞おめでとうございます★

心よりお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。
☆令和6年度長崎県教育委員会表彰 永年勤続者表彰：東 三郎 先生

～会長便り～

先月11日は恒例の「祝賀会」が行われました。この一年で薬事の功労賞を受けられた方々、賀寿を迎えられた方々を、ご来賓の宮島市長、宮本県議、長崎国際大学の藤田薬学部長をお招きし皆さんでお祝い出来ました。ご参加頂いた先生方、卸の関係者の方々、有難うございました。改めて私達は諸先輩方が築いてこられた日々のご努力があって社会の信頼を得、今があるのだという事を感じました。益々お元気で私達を導いて頂きたいと思います。

17日からは令和7年度第一期の実務実習が始まり、認定実務実習指導薬剤師がいっぱいある薬局には薬学生さんが見えと存じます。その認定実務実習指導薬剤師を養成するワークショップが23日24日と長崎国際大学で行われました。私も夜の情報交換会にお邪魔させて頂きました。活気のあるワークショップが行われていることを感じてきました。

これから益々新しい認定実務実習指導薬剤師の先生方が必要となります。明日の薬剤師の育成のために興味を持って頂いて機会がありましたら参加をお願いしたいと存じます。

～医薬分業対策（薬薬連携）委員会便り～

日頃より、医薬分業対策委員会活動へご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

年末年始に行いました医薬品供給不足についてのアンケート調査のご協力ありがとうございました。アンケート調査を基に先日行われた総合医療センターのPAPで話させて頂きました。この佐世保地区でも約6割の薬局が毎日のように供給不足の問題に直面しており、供給不足の多くは抗生剤、鎮咳剤、去痰剤等で、その他漢方薬や降圧剤、インスリン目薬やシップと言った外用薬という意見も上がっております。また皆様から頂いた、フリーの意見としては、門前の病院は対応できるが、急に来た別の病院の新患や広域病院の臨時薬に対応できないという意見、国がもっと供給不足問題に対応しないといけないという意見等がありました。

医薬品供給不足で対応できない処方 cameたら、医師へ処方変更を依頼したり、他の調剤薬局からの小分け、もしくは他の調剤薬局への紹介を行ったり、また出荷調製品の発注業務も卸さんとの交渉を行ったり、時間を費やしたりと、以前に比べ我々薬剤師の業務負担は増加しています。

医薬品供給不足の解決に向けた課題として以下のような事が挙げられます。

1. 情報共有の強化
2. 代替薬の活用促進
3. 薬局間の連携強化
4. 政府の支援拡充
5. 国内生産の強化 ➡

このうち我々薬剤師側（地域）でできる事として、1～3が考えられます。

昨今、勉強会や情報交換会のwebでの参加が容易になりました。移動がないため遅刻する事がなく最初から参加できるようになりましたが、お互い顔が見えない関係になりました。もし今後時間の都合がつくようであれば、会場に参加して、積極的に意見を交換したり、勉強会後にお互いの近況を報告したりする事で、情報の共有や連携強化につながるのではないのでしょうか。またPAPの様な場で、代替薬活用促進の件については今後話し合っていきたいと考えています。

4と5は政治的な力が必要になると考えられます。

日本薬剤師連盟は、次期参議院議員選挙に向けて、組織内統一候補である本田あきこ参議院議員への支援を呼びかけています。皆さんの選挙活動への積極的な参加と支援を宜しくお願い致します。

～（一社）佐世保市薬剤師会祝賀会 終了～

去る2月11日（火・祝）、祝賀会をJAさせぼホールにて開催致しました。今年は、10名の方が各種表彰を受けられ、24名の方が賀寿をお迎えになられました。皆様の今後の更なるご活躍をお祈り申し上げます。出席いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。

●新規保険薬局開設 3月3日（月）オープン

みなとまち薬局（〒857-0055 湊町4-13 1階A号室）

TEL：37-9178 / FAX：37-9177



佐世保市薬剤師会 会務報告【2月】

3日	総合医療センターPAP(薬薬連携)勉強会	ハイブリッド勉強会
11日	祝賀会	JAさせぼホール
12日	地域医療支援病院運営委員会 三役会 開設相談委員会	オンライン会議 市薬会議室 市薬会議室
13日	佐世保市歯・口腔の健康づくり推進協議会	まちなかコミュニティセンター
19日	常務会	市薬会議室
20日	けんこうシップさせぼ21推進会議	佐世保市役所
27日	生涯教育	ハイブリッド研修会